

臨床研究に関する情報公開

<人を対象とする医学系研究に関する倫理指針>に基づき、研究の実施について情報を公開します。

★本研究に関するご質問等がありましたら下記の<お問い合わせ窓口>までご連絡ください。

★ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書および関連資料を閲覧することができます。

★試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の<お問い合わせ窓口>までご連絡ください。その場合でも、患者さんに不利益が生じることはありません。

<研究課題名> ブドウ糖負荷試験で反応性低血糖を示す患者の糖代謝指標および背景因子の特徴についての検討
<研究機関・研究責任者名> 日本大学医学部附属板橋病院 糖尿病・代謝内科 (研究責任者)小須田 南
<研究期間> 承認日 ~ 西暦 2025年4月30日
<研究の目的と意義> 糖尿病患者ではない患者さんで食後に低血糖になり、低血糖の症状(冷感、めまい、動悸など)を示す患者さんがいます。低血糖が重い場合は意識消失などを伴い、日常生活に支障を来したり、精神疾患と間違われたりする場合があります。今回の研究は、反応性低血糖の患者さんの検査データや背景についての特徴を見つけることが目的です。反応性低血糖の患者さんの臨床的特徴が明らかになれば、反応性低血糖の診断が速やかになり、早期に食後低血糖予防の対策を講じることができます。
<利用する試料・情報の項目> 患者さんの背景:年齢, 性別, 体格, 既往歴, 家族歴, 服薬歴, 診察所見(血圧データなど) ①75gブドウ糖負荷試験で測定した糖代謝指標(血糖, インスリン, グルカゴン) ②血算, 生化学データ(一般的血液検査, インスリン, グルカゴンなど), 尿検査結果 ③患者さんの背景因子(年齢, 性別, 体格, 既往歴, 家族歴, 服薬歴, 診察所見など)
<対象となる患者さん> 西暦2017年10月1日~西暦2020年11月30日の期間に当院糖尿病・代謝内科科で反応性低血糖の疑いで検査を受けた患者さん
<研究の方法> 対象となる患者さんで行った75gブドウ糖負荷試験で測定した血糖, インスリン, グルカゴンを反応性低血糖と診断された患者さんと、反応性低血糖ではなかった患者さんと比較して、反応性低血糖の患者さんの特徴をみつける研究です。その他に患者さんの背景因子(年齢, 性別, 体格, 既往歴, 家族歴, 服薬歴, 診察所見等)や一般の生化学検査や尿検査についても比較します。
<お問い合わせ窓口> 日本大学医学部附属板橋病院(東京都板橋区大谷口上町30-1) 糖尿病・代謝内科 氏名:小須田 南, 渡邊 健太郎 電話:03-3972-8111 内線:(医局)2422 (PHS)8093, 8872

日本大学医学部附属板橋病院(